

問1 山形県の西ノ前遺跡から出土した「縄文の女神」に代表される、縄文時代に作られた土製の人形について、その名称と当時の人々が込めた願いの組み合わせとして正しいものはどれですか。（2019年 山形県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------------------|-----------------------------|----------------------------|---------------------------|
| 1. 土偶 — 豊かな収穫や安産を祈るため | 2. 埴輪 — 亡くなった王の権威を示し、供養するため | 3. 銅鐸 — 稲作の豊作を願う祭りの道具とするため | 4. 勾玉 — 魔除けや身分を示す装飾品とするため |
|-----------------------|-----------------------------|----------------------------|---------------------------|

問2 三内丸山遺跡の調査結果から推測される、縄文文化の生活や社会の様子について正しく説明しているものはどれですか。（2024年 福島県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 豊かな自然環境を背景に、狩猟・採集・漁労を行いながら大規模な定住生活を営んでいた。 | 2. 大規模な灌漑設備を用いた水田稲作が普及し、食料を蓄えるための高床倉庫が主流となった。 | 3. 大陸から青銅器や鉄器が伝わり、武器や祭具として使用されることで集落間の争いが激化した。 | 4. 前方後円墳などの巨大な墳墓が築かれ、広域を支配する強力な王権が誕生していた。 |
|--|---|--|---|

問3 日本の北方に位置する地域に古くから居住する先住民族と、その文化に関する記述として最も適切なものを次の中から選びなさい。（2024年 山形公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 北海道や千島列島などを主な居住範囲とし、シリエトク（知床）などの地名の由来にもなっている独自の言語を持つ。 | 2. 沖縄などの南西諸島を中心に独自の王国を築き、中国や東南アジアとの中継貿易によって繁栄した。 | 3. 古代に朝鮮半島や中国大陆から移住し、日本列島に稲作や青銅器・鉄器などの進んだ技術を伝えた。 | 4. 平安時代以前に東北地方に住み、朝廷の支配拡大に対して抵抗を続けたことで「蝦夷（えみし）」と呼ばれた。 |
|--|--|--|---|

問4 縄文時代における人々の生活環境の変化と、道具の使用に関する説明として最も適切なものはどれですか。（2016年 富山県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 大陸から稲作が伝来したことで、収穫した穀物を大量に貯蔵するための薄くて赤褐色の土器が広く普及した。 | 2. 気候が温暖になり動植物の食料が豊富になったことで定住が進み、食料の加工や保存のために土器が作られた。 | 3. 氷河期の影響で大型の獣を追う移動生活が中心となり、獲物を仕留めるために磨製石器が初めて登場した。 | 4. 有力な首長が各地に出現し、集落を守るための環濠や、身分を象徴する豪華な副葬品としての土器が作られた。 |
|--|---|---|---|

問5 青森県に位置し、大型掘立柱建物跡などの発見によって縄文時代の定住生活の実態を明らかにした、日本最大級の集落跡は何か。（2025年 北海道公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------|-----------|---------|---------|
| 1. 三内丸山遺跡 | 2. 吉野ヶ里遺跡 | 3. 登呂遺跡 | 4. 岩宿遺跡 |
|-----------|-----------|---------|---------|

問6 縄文時代の遺跡からは、女性をかたどったとされる土偶など、当時の精神文化を反映した遺物が多く発見されています。これらの遺物が作られた目的や背景として最も適切な説明を選びなさい。（2024年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|---|
| 1. 稲作が普及し、収穫した米を保存するためのまじないとして作られた | 2. 大陸との交易において、有力者が自分の富や権力を誇示するために作られた | 3. 自然の恵みに感謝し、食べ物への豊かさや安産などを祈るために作られた | 4. 身分の高い人物が亡くなった際、その墓である古墳に副葬品として納めるために作られた |
|------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|---|

問7 縄文時代において、人々が定住生活を送る中で作り出した遺物のうち、表面に縄目の文様が見られることが多く、食物を煮たり保存したりするために活用された道具の名称とその特徴として適切なものはどれですか。（2024年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------|----------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| 1. 高温で焼かれた灰色で硬い、貯蔵用の須恵器 | 2. 厚手で黒褐色をしており、低温で焼かれた縄文土器 | 3. 薄手で赤褐色をしており、文様が少なく実用的な弥生土器 | 4. 古墳の頂上や周囲に並べられた、人物や馬の形をした埴輪 |
|-------------------------|----------------------------|-------------------------------|-------------------------------|

問8 ある中学生が地元の歴史博物館で調べた内容をまとめた報告書の中で、「市内で発掘された、表面に縄を転がしたような模様がある土器」について記述しています。一万数千年前から紀元前数世紀まで続き、このような土器を使って狩猟・採集・漁労を主とする生活が行われていた時代を何といいますか。（2016年 富山県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. 旧石器時代 | 2. 縄文時代 | 3. 弥生時代 | 4. 古墳時代 |
|----------|---------|---------|---------|

問1 縄文時代の遺跡から発見される、人間を模した土製品（土偶）に関する記述として、当時の人々の暮らしや考え方を踏まえたものとして最も適切なものはどれですか。（2024年 鹿児島県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|-------------------------------------|---|
| 1. 自然の恵みや生命の誕生を願う、当時の人々の切実な信仰心に基づき製作された | 2. 亡くなった豪族の権威を示すため、巨大な墓の周辺に副葬品として配置された | 3. 米作りの儀式において、神の依代として用いられた青銅製の道具である | 4. 定住生活が始まったことで、集落の入り口に魔除けとして立てられた石像である |
|---|--|-------------------------------------|---|

問2 青森県にある三内丸山遺跡をはじめ、日本各地の縄文時代の遺跡から見つかる「土偶」について、その製作背景や当時の生活の様子を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2023年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 縄文土器が作られ、狩猟や採集による定住生活が行われる中で、食物の豊作や多産を祈るために作られた。 | 2. 本格的な稲作が広まり、収穫した米を保存するための高床倉庫や金属器が普及する中で、魔除けとして作られた。 | 3. 王や豪族といった有力者が現れ、巨大な前方後円墳が築かれた際に、死者を弔うために作られた。 | 4. 大陸から伝わった仏教の教えが広まり、寺院の本尊として拝むために精巧に作られた。 |
|---|--|---|--|

問3 縄文時代の遺跡である貝塚が、当時の社会や生活を研究する上で「考古学的資料」として極めて重要視されている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2018年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 食べた後の貝殻や骨、破損した土器などが堆積しているため、当時の人々の食生活や利用していた道具の種類を具体的に知ることができるから。 | 2. 巨大な石材を用いた石室や、死者とともに埋められた豪華な副葬品が発見されることで、当時の強力な権力者の存在を証明できるから。 | 3. 集落の周囲を深い溝で囲むことで、稲作をめぐる集落間の争いがあったことや、防衛のための組織的な仕組みがあったことを示すから。 | 4. 炭化した米や高床倉庫の跡が発見されることで、当時の人々が計画的に食料を生産・貯蔵していた社会構造を裏付けるから。 |
|--|--|--|---|

問4 青森県に位置し、大型掘立柱建物跡などの発見によって縄文時代の定住生活の実態を明らかにした、日本最大級の集落跡は何か。（2025年 北海道公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------|-----------|---------|---------|
| 1. 三内丸山遺跡 | 2. 吉野ヶ里遺跡 | 3. 登呂遺跡 | 4. 岩宿遺跡 |
|-----------|-----------|---------|---------|

問5 縄文時代の遺跡から多く発見される、当時の人々が定住生活を始めたことを示す遺構について、地面を掘りくぼめた床に柱を立て、屋根をかけた住居を何と呼ぶか答えなさい。（2017年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|--------|--------|
| 1. 竪穴住居 | 2. 高床倉庫 | 3. 寝殿造 | 4. 書院造 |
|---------|---------|--------|--------|

問6 縄文時代の人々が、遮光器土偶に見られるような独特な形をした土製品を多く製作した理由として、当時の社会背景から考えられる背景はどれですか。（2026年 千葉公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 自然の脅威や病気に対して、超自然的な力による解決や生命力の向上を祈る必要があったため。 | 2. 強力な王が国を統一し、自分の権力を誇示するために同じ形の像を大量生産させたため。 | 3. 大陸との交易において、日本の特産品として輸出するための芸術性を追求したため。 | 4. 金属器がまだ普及しておらず、全ての調理器具や狩猟道具を土で作る必要があったため。 |
|--|---|---|---|

問7 縄文時代の始まりにおける自然環境の変化と、それに対応した食料資源の変化について述べた文として、正しいものはどれですか。（2019年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 気候の温暖化によって広葉樹の森が広がり、ドングリなどの木の实やシカ、イノシシなどが豊富になった | 2. 気候の寒冷化にともなって針葉樹林が発達し、マンモスやナウマンゾウなどの大型動物が主な食料となった | 3. 海面の上昇によって沿岸部が失われたため、人々は内陸の山岳地帯に移動して大型動物の狩猟のみに専念した | 4. 乾燥した気候に変化したことで草原が広がり、それまで行われていた採集に代わって家畜の放牧が始まった |
|--|---|--|---|

問8 縄文時代の遺跡からは、女性をかたどったとされる土偶など、当時の精神文化を反映した遺物が多く発見されています。これらの遺物が作られた目的や背景として最も適切な説明を選びなさい。（2024年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|---|
| 1. 稲作が普及し、収穫した米を保存するためのまじないとして作られた | 2. 大陸との交易において、有力者が自分の富や権力を誇示するために作られた | 3. 自然の恵みに感謝し、食べ物の豊かさや安産などを祈るために作られた | 4. 身分の高い人物が亡くなった際、その墓である古墳に副葬品として納めるために作られた |
|------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|---|

問1 佐賀県の東名遺跡（ひがしみょういせき）では、約8千年前の地層から植物の繊維で編まれた国内最古級の「編みかご」が発見されました。このような発見から推測される、当時の人々の生活習慣や信仰に関する記述として正しいものを次の中から選んでください。（2019年 佐賀公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 自然の恵みに頼った生活を送っており、魔よけや豊かな収穫を祈るために土偶（どぐう）が作られた。 | 2. 有力な王が各地を支配しており、その権力を象徴するために巨大な前方後円墳が造られた。 | 3. 大規模な灌漑設備を整えて稲作を行い、村同士の争いに備えて周囲に堀を巡らせた環濠集落で暮らした。 | 4. 仏教の教えが広まり、国家の安泰を願って各地に国分寺や国分尼寺が建立された。 |
|---|--|--|--|

問2 縄文時代における食生活の工夫と、それに伴う住環境の変化について述べた文として正しいものはどれですか。（2016年 愛知公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 狩猟・採集による食料確保に加え、土器で煮炊きを行うことで食べられるものが増え、竪穴住居での定住が進んだ | 2. 大陸から伝わった稲作が広まったことで食料の余剰が生まれ、それを保管するために高床倉庫が普及した | 3. 氷河期が終わり温暖になったことで大型動物が絶滅したため、移動を繰り返しながら洞窟で暮らすようになった | 4. 青銅器や鉄器などの金属器を用いて効率的に食料を生産するようになり、外敵を防ぐための環濠集落が作られた |
|--|--|---|---|

問3 縄文時代の始まりにおける自然環境の変化と、それに対応した食料資源の変化について述べた文として、正しいものはどれですか。（2019年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 気候の温暖化によって広葉樹の森が広がり、ドングリなどの木の実やシカ、イノシシなどが豊富になった | 2. 気候の寒冷化にともなって針葉樹林が発達し、マンモスやナウマンゾウなどの大型動物が主な食料となった | 3. 海面の上昇によって沿岸部が失われたため、人々は内陸の山岳地帯に移動して大型動物の狩猟のみに専念した | 4. 乾燥した気候に変化したことで草原が広がり、それまで行われていた採集に代わって家畜の放牧が始まった |
|--|---|--|---|

問4 日本の歴史において、縄文時代に定住生活が始まり、生活が安定する中で普及した、表面をみがいて形を整えた石器を何と呼びますか。（2018年 徳島公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|--------|-------|
| 1. 打製石器 | 2. 磨製石器 | 3. 青銅器 | 4. 鉄器 |
|---------|---------|--------|-------|

問5 縄文時代に作られた、人間をかたどった特徴的な土製品である「土偶」について、この道具が作られた主な目的として最も適切なものを次の中から選びなさい。（2024年 鹿児島県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|--|
| 1. 豊かな収穫や安産などを祈るための、信仰の道具として作られた | 2. 古墳の周囲に並べ、死者の霊を慰めたり境界を示したりするために作られた | 3. 大陸から伝わった稲作の技術を広めるための儀式的道具として作られた | 4. 食料を保存したり、煮炊きを行ったりするための日常的な容器として作られた |
|----------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|--|

問6 山形県の西ノ前遺跡から出土した「縄文の女神」に代表される、縄文時代に作られた土製の人形について、その名称と当時の人々が込めた願いの組み合わせとして正しいものはどれですか。（2019年 山形県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------------------|-----------------------------|----------------------------|---------------------------|
| 1. 土偶 — 豊かな収穫や安産を祈るため | 2. 埴輪 — 亡くなった王の権威を示し、供養するため | 3. 銅鐸 — 稲作の豊作を願う祭りの道具とするため | 4. 勾玉 — 魔除けや身分を示す装飾品とするため |
|-----------------------|-----------------------------|----------------------------|---------------------------|

問7 縄文時代の遺跡から発見される、人間を模した土製品（土偶）に関する記述として、当時の人々の暮らしや考え方を踏まえたものとして最も適切なものはどれですか。（2024年 鹿児島県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|-------------------------------------|---|
| 1. 自然の恵みや生命の誕生を願う、当時の人々の切実な信仰心に基づき製作された | 2. 亡くなった豪族の権威を示すため、巨大な墓の周辺に副葬品として配置された | 3. 米作りの儀式において、神の依代として用いられた青銅製の道具である | 4. 定住生活が始まったことで、集落の入り口に魔除けとして立てられた石像である |
|---|--|-------------------------------------|---|

問8 縄文時代に作られた土偶の中には、わざと体の一部を壊した状態で発見されるものがあります。このような特徴から推測される、土偶が作られた目的として最も適切なものはどれですか。（2023年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 病気や怪我のある部分を壊すことで、その痛みを土偶に引き受けてもらおうとする身代わりの願い。 | 2. 土器を作る技術が未熟であったため、焼成の過程で自然に壊れてしまうことを前提とした観賞用。 | 3. 集落間の争いにおいて、倒した敵の姿を土偶に投影し、戦勝を記念して破壊する儀礼用。 | 4. 大陸から伝わった高度な彫刻技術を模倣しようとして、失敗したものを廃棄した残骸。 |
|--|---|---|--|

問1 縄文時代の遺跡からは、女性をかたどったとされる土偶など、当時の精神文化を反映した遺物が多く発見されています。これらの遺物が作られた目的や背景として最も適切な説明を選びなさい。（2024年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|---|
| 1. 稲作が普及し、収穫した米を保存するためのまじないとして作られた | 2. 大陸との交易において、有力者が自分の富や権力を誇示するために作られた | 3. 自然の恵みに感謝し、食べ物の豊かさや安産などを祈るために作られた | 4. 身分の高い人物が亡くなった際、その墓である古墳に副葬品として納めるために作られた |
|------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|---|

問2 縄文時代の人々の暮らしと文化についてまとめた資料によると、当時の人々は磨製石器などの道具とともに、土器を作り始めました。縄文時代において、土器が果たした主な役割として適切なものはどれですか。（2018年 徳島公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------------------|-------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| 1. 木の実などの食料を煮炊きしたり、保存したりするため | 2. 金属を溶かして、より強力な武器を作るため | 3. 大規模な稲作を行うための、種もみを長期間保管するため | 4. 大陸との交易において、貨幣の代わりとして使用するため |
|------------------------------|-------------------------|-------------------------------|-------------------------------|

問3 縄文時代から弥生時代にかけての住居の構造について、地面を掘りくぼめる方法が取られた主な理由として、当時の生活環境から考えられる説明として最も適切なものはどれか。（2017年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|--|
| 1. 床を地面より低くすることで、室内の温度を一定に保ちやすくするため | 2. 床を地面から高く離すことで、収穫した穀物の湿気を防ぐため | 3. 大規模な灌漑施設を作る際、土を掘り出す作業と同時に建築するため | 4. 仏教の影響を受け、寺院の建築様式にならって地面に直接柱を立てないようにするため |
|-------------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|--|

問4 縄文時代の人々は、竪穴住居に住み、狩りや漁、採集を行って生活していました。こうした生活の中で、食べた後の貝殻や動物の骨、役目を終えた石器や土器などが一定の場所に積み重なって形成された、当時の生活を知るための重要な考古学的資料となる遺跡を何と呼びますか。（2018年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|-------|---------|----------|
| 1. 貝塚 | 2. 古墳 | 3. 環濠集落 | 4. 高地性集落 |
|-------|-------|---------|----------|

問5 石器時代の道具や生活の変化について述べた文として、縄文時代の特徴を正しく説明しているものはどれですか。（2018年 徳島公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 氷河期が終わり温暖な気候になる中で、石をみがいた磨製石器や土器が使われ始めた。 | 2. マンモスなどの大型の獣を追うため、移動生活に適した打製石器のみを使い続けた。 | 3. 青銅器や鉄器が大陸から伝わり、石器は次第に祭祀用の道具へと変化していった。 | 4. 本格的な水田稲作が広まったことで、石包丁を用いた穂首刈りが一般的になった。 |
|--|---|--|--|

問6 縄文時代の人々が、遮光器土偶に見られるような独特な形をした土製品を多く製作した理由として、当時の社会背景から考えられる背景はどれですか。（2026年 千葉公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 自然の脅威や病気に対して、超自然的な力による解決や生命力の向上を祈る必要があったため。 | 2. 強力な王が国を統一し、自分の権力を誇示するために同じ形の像を大量生産させたため。 | 3. 大陸との交易において、日本の特産品として輸出するための芸術性を追求したため。 | 4. 金属器がまだ普及しておらず、全ての調理器具や狩猟道具を土で作る必要があったため。 |
|--|---|---|---|

問7 縄文時代の人々が製作した「土偶」について、その特徴や目的を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2023年 徳島公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 安産や豊作を祈るまじない、あるいは病気の治癒を願う儀式的道具として用いられた。 | 2. 亡くなった有力者の権力を示すために、巨大な墓の周囲に並べる装飾として作られた。 | 3. 大陸から伝わった稲作技術とともに、収穫した稲の穂を摘み取るための道具として広まった。 | 4. 武士が戦場に赴く際、勝利を祈願して寺社に奉納するための供え物として作られた。 |
|--|--|---|---|

問8 縄文時代における自然環境の変化と人々の暮らしの関係について、正しい背景を説明しているものはどれですか。（2022年 山口公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 温暖化により落葉広葉樹林や照葉樹林が広がり、ドングリなどの木の実が豊富になったため、採集活動が重要な食料確保手段となった。 | 2. 寒冷化によって大型動物が絶滅したため、人々は食料を求めて移動を繰り返す洞穴での生活を余儀なくされた。 | 3. 大陸と陸続きになったことで新たな家畜が持ち込まれ、広大な牧場での放牧を主体とした生活へと移行した。 | 4. 激しい気候変動を乗り切るために、共同体で大規模な金属器の生産を行い、近隣の集落と食料を奪い合う戦争が日常化した。 |
|--|---|--|---|

問1 縄文時代において、人々が定住生活を送る中で作り出した遺物のうち、表面に縄目の文様が見られることが多く、食物を煮たり保存したりするために活用された道具の名称とその特徴として適切なものはどれですか。（2024年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------|----------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| 1. 高温で焼かれた灰色で硬い、貯蔵用の須恵器 | 2. 厚手で黒褐色をしており、低温で焼かれた縄文土器 | 3. 薄手で赤褐色をしており、文様が少なく実用的な弥生土器 | 4. 古墳の頂上や周囲に並べられた、人物や馬の形をした埴輪 |
|-------------------------|----------------------------|-------------------------------|-------------------------------|

問2 縄文時代の始まりにおける自然環境の変化と、それに対応した食料資源の変化について述べた文として、正しいものはどれですか。（2019年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 気候の温暖化によって広葉樹の森が広がり、ドングリなどの木の実やシカ、イノシシなどが豊富になった | 2. 気候の寒冷化とともに針葉樹林が発達し、マンモスやナウマンゾウなどの大型動物が主な食料となった | 3. 海面の上昇によって沿岸部が失われたため、人々は内陸の山岳地帯に移動して大型動物の狩猟のみに専念した | 4. 乾燥した気候に変化したことで草原が広がり、それまで行われていた採集に代わって家畜の放牧が始まった |
|--|---|--|---|

問3 縄文時代に見られる「土偶」と、後の古墳時代に見られる「埴輪」を比較した説明として、正しいものはどれですか。（2019年 山形公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 土偶は、豊かな収穫や安産などのまじないのために縄文時代に作られたが、埴輪は古墳の主の供養や魔除けとして古墳時代に作られた。 | 2. 土偶は、弥生時代に稲作が伝わった際に祭祀用として広まったが、埴輪は縄文時代に集落の守り神として置かれた。 | 3. 土偶は、古墳の内部に副葬品として納められたが、埴輪は住居跡から発見されることが多く、日常的な食器として使われた。 | 4. 土偶は、大陸から伝わった金属器の影響を受けて作られたが、埴輪は日本独自の土器文化から発展した石製品である。 |
|--|---|---|--|

問4 縄文時代における食生活の工夫と、それに伴う住環境の変化について述べた文として正しいものはどれですか。（2016年 愛知公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 狩猟・採集による食料確保に加え、土器で煮炊きを行うことで食べられるものが増え、竪穴住居での定住が進んだ | 2. 大陸から伝わった稲作が広まったことで食料の余剰が生まれ、それを保管するために高床倉庫が普及した | 3. 氷河期が終わり温暖になったことで大型動物が絶滅したため、移動を繰り返しながら洞窟で暮らすようになった | 4. 青銅器や鉄器などの金属器を用いて効率的に食料を生産するようになり、外敵を防ぐための環濠集落が作られた |
|--|--|---|---|

問5 青森県に位置する縄文時代最大級の集落跡についての記述です。この遺跡では、直径約1メートルもの栗の木の柱を用いた巨大な掘立柱建物跡や、当時の人々が居住した大型のたて穴住居跡が数多く発見されています。この遺跡の名称として正しいものを選びなさい。（2024年 福島県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------|-----------|---------|---------|
| 1. 三内丸山遺跡 | 2. 吉野ヶ里遺跡 | 3. 登呂遺跡 | 4. 岩宿遺跡 |
|-----------|-----------|---------|---------|

問6 青森県にある三内丸山遺跡の特徴を説明した新聞記事において、この遺跡が「縄文時代の生活観を大きく変えた」とされる理由として、当時の人々の暮らしの様子を正しく説明しているものはどれか。（2025年 北海道公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 大型掘立柱建物跡や多数の竪穴住居が見つかり、長期間にわたる大規模な定住生活が行われていた。 | 2. 本格的な稲作が始まり、食料を蓄えるための高床倉庫や、周囲を堀で囲んだ環濠集落が形成された。 | 3. 青銅器や鉄器などの金属器が普及し、身分の差が生まれるとともに大規模なクニ同士の争いが起きた。 | 4. 打製石器を用いてナウマン象やヘラジカなどの大型動物を追いながら、移動生活を繰り返していた。 |
|--|--|---|--|

問7 日本の歴史において、縄文時代に定住生活が始まり、生活が安定する中で普及した、表面をみがいて形を整えた石器を何と呼びますか。（2018年 徳島公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|--------|-------|
| 1. 打製石器 | 2. 磨製石器 | 3. 青銅器 | 4. 鉄器 |
|---------|---------|--------|-------|

問8 紀元前2000年ごろ、世界でインダス文明が栄えていた時期の日本列島における生活の様子を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2016年 愛知公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 表面に縄の模様がついた厚手の土器を用いて煮炊きを行い、地面を掘り下げて床を作った住居に住んでいた | 2. 薄手で硬い赤褐色の土器を用いて食料を保存し、大規模な水田での稲作を中心とした生活を送っていた | 3. 金属器が伝来して武器や祭祀の道具として使われ、有力な王を葬るための巨大な前方後円墳が築かれた | 4. 土器はまだ作られておらず、ナウマンゾウなどの大型の獲物を追いつきながら移動して生活していた |
|---|---|---|--|